

わくわくアイデア事業 (提案者敬称略)



① 防災講演会

(提案者:防災ボランティアあぐい 榎野 祐三)

(事業担当課:防災交通課)

2月1日、アグピアホール(中央公民館多目的ホール)で、気象予報士で防災士でもある福岡良子さんを講師に招き、「台風や豪雨から身を守るための気象情報の活用法」をテーマに、防災講演会を開催しました。196人の参加者は、災害が迫っている緊急時に自ら気象情報を収集し、活用する方法を学びました。

② ガラス飛散防止フィルム貼りin小学校

(提案者:防災ボランティアあぐい 榎野 祐三)

(事業担当課:学校教育課)

東部小学校の各部屋や通路の窓ガラスなどにガラス飛散防止フィルムを貼りました。災害発生時のガラス飛散を防止することで、児童などの命を守り、安全な避難経路を確保することができます。



③ 「阿久比町検定」実施事業

(提案者:商工会女性部 山本 斗始子)

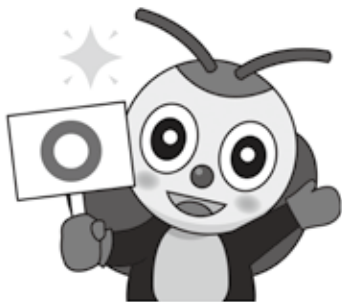
(事業担当課:産業観光課)

12月14日に阿久比町にちなんだ雑学クイズ「阿久比町検定」を行いました。町内の小学生12人が参加し、12人全員が合格することができました。成績優秀者にそれぞれ金級(ゴールドクラス)、銀級(シルバークラス)の賞が与えられました。子どもたちがふるさと阿久比町の歴史や文化を知り、地域への理解や愛着を深めるきっかけとなりました。

④ アグピーLINEスタンプ制作事業

(提案者:商工会青年部 新海 敏之)

(事業担当課:産業観光課)



阿久比町をより多くの方へ知ってもらうために、阿久比町マスコットキャラクター「アグピー」の、スマートフォン向けアプリ「LINE(ライン)」で使えるスタンプを制作しました。1セット(40種類)120円(50LINEコイン)で10月から販売され、令和元年度中に456セットが販売されました。アグピーの可愛らしい表情に癒されると共に、スタンプ使用者が阿久比町をPRすることにもつながりました。

— 今月号の表紙 —



6月1日から町内の学校が再開されました。南部小学校の児童たちは久しぶりに全員そろったこともあり、最初は緊張した面持ちでした。しかし、すぐに慣れ、楽しそうに笑い合ったり、おしゃべりをしたりする様子がみられました。校内放送で校長先生からのお話が始まると、児童たちは真剣な面持ちで耳を傾けました。

■問い合わせ先

政策協働課協働推進係 ☎(48)1111(内1310)